

(案)

追加配布

令和5年 月 日

大阪広域水道企業団

企業長 永藤 英機 様

構成団体各市町村長 様

大阪広域水道企業団議会

議 長 伊豆丸 精 二

(議員定数等調査委員会委員長)

企業団議会における議員定数のあり方に係る検討結果について

企業長並びに企業団を構成する各市町村長におかれては、大阪府内の自治体住民への水道供給事業に格別のご尽力をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、大阪府域の水道事業の経営環境が厳しさを増す中で、企業団では市町村水道事業との連携拡大や統合を進められ、令和6年度には新たに 7 つの市が統合されることとなり、全42構成団体のうち半数が水道事業統合団体となります。このような中で企業団議会といたしましても、統合団体をはじめとして構成団体すべての議会の意思が企業団運営に反映されるため、構成団体すべての議会に議席を配分する「一団体一議席以上」の方向性について令和2年度より議員未選出団体にも参加を求め「議員定数等調査委員会」において協議を進めて参りました。

なお、これまでの協議の結果につきましては大多数の議会において、「一団体一議席以上」に賛同する結果となっています。つきましては、議員定数は企業団規約事項でありますので、規約を所管する企業長並びに構成団体各市町村長におかれては議会側の大多数の意思を踏まえ議員定数のあり方についてあらためてご検討を開始いただくよう求めます。